

令和元年度事業報告

1. 公1 軟式野球大会開催事業

(7) 軟式野球大会開催事業

(1) 各種軟式野球大会の開催

下表のとおり、事業を終了した。

大会名		会期	開催支部	参加 チーム数	優勝
天皇賜杯第74回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント		9月13日(金) ～18日(水)	長野県	56	静岡県・静岡ガス株式会社
高松宮賜杯第63回 全日本軟式野球大会	1部	9月27日(金) ～30日(月)	福岡県	32	福岡県・ブレイブス
	2部	10月18日(金) ～21日(月)	山口県	32	石川県・たむら動物病院
高円宮賜杯第39回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント		8月18日(日) ～24日(土)	東京都	51	滋賀県・多賀少年野球クラブ
文部科学大臣杯第10回記念 全日本少年春季軟式野球大会		3月21日(木) ～25日(月)	静岡県	55	京都府・西京ビッグスターズ
第4回全日本中学女子軟式野球大会 (SP トーナメント)		8月23日(金) ～29日(木)	京都府	42	茨城県・オール茨城女子
第36回全日本少年軟式野球大会		8月11日(日) ～15日(木)	神奈川県	16	岡山県・倉敷クラブ
第74回国民体育大会 (いきいき茨城ゆめ国体)	成年 男子	10月3日(木) ～7日(月)	茨城県	32	愛知県・医療法人 和合病院
第41回 東日本軟式野球大会	1部	5月17日(金) ～20日(月)	宮城県	28	茨城県・長寿館
	2部	6月7日(金) ～11日(火)	青森県	28	埼玉県・武州ガス株式会社
第41回 西日本軟式野球大会	1部	5月17日(金) ～20日(月)	滋賀県	26	熊本県・味千拉麺
	2部	6月7日(金) ～10日(月)	鹿児島県	26	高知県・N° ナンバー
水戸市長旗 第27回東日本軟式野球選手権大会		11月1日(金) ～5日(火)	茨城県	28	茨城県・株式会社常陽銀行
第23回 西日本軟式野球選手権大会		11月1日(金) ～4日(月)	兵庫県	27	大阪府・大阪シティ信用金庫
第64回 中部日本都市対抗軟式野球大会		11月8日(金) ～11日(月)	愛知県	13	静岡県・静岡ガス株式会社
第2回全日本シニア軟式野球大会 (ドックラッセトーナメント)		5月25日(土) ～27日(月)	岡山県	42	山口県・宇部クラブシニア
スポニチ杯 第3回全日本軟式野球大会		11月30日(土)	沖縄県	4	大阪府・大阪シティ信用金庫
NPB ガールズトーナメント 2019		8月2日(金) ～8日(木)	愛媛県	42	大阪府・大阪ベストガールズ
日本スポーツマスターズ 2019		9月20日(金) ～23日(月)	岐阜県	32	群馬県・フォーティファイバーズ
第41回 全国中学校軟式野球大会		8月17日(土) ～20日(火)	滋賀県	25	福岡県・北九州市立浅川中学校
第41回 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会		8月2日(金) ～5日(月)	兵庫県	16	大阪府・泉南市少年野球新家スターズ

国体総合成績（天皇杯得点）

1位	愛知県	64点	5位	大阪府	32点
2位	茨城県	56点	6位	長野県	24点
3位	静岡県	48点	7位	東京都	16点
4位	沖縄県	40点	8位	岩手県	8点

(2) 寄付金関係

公益目的事業実施のために2各団体、3企業より寄付を受けた。

- ① (公財)日本高等学校野球連盟・朝日新聞社
- ② (公財)日本高等学校野球連盟・毎日新聞社
- ③ (株) エスエスケイ
- ④ ナガセケンコー(株)
- ⑤ ヤング(株)

(3) 助成金関係

次の事業実施に際し、5団体より助成金の交付を受けた。

- ① 国体派遣役員旅費（日本スポーツ協会）
- ② 選手強化NF事業補助金（日本オリンピック委員会）
- ③ 少年野球振興事業助成（ミズノスポーツ振興財団）
- ④ スポーツ普及奨励助成事業（スポーツ安全協会）
- ⑤ スポーツ振興くじ助成【指導者講習会事業及びドレーピング検査事業】（日本スポーツ振興センター）

(4) 協賛金関係

次のとおり、4団体、8企業より協賛を受けた。

- ① 日本マクドナルド(株)より全日本学童大会の全国大会、支部大会、およびマクドナルド・カップ大会の実施等に対し協賛を受けた。
- ② JXTGエネルギー(株)より天皇賜杯大会の全国大会、支部大会への協賛を受けた。
- ③ 全国労働金庫協会より「ろうきん杯」実施支部への協賛を受けた。
- ④ 全日本学童大会に対し、全国新聞社事業協議会、東京新聞より協賛を受けた。
- ⑤ ミズノ(株)より全軟連に協賛を受けた。
- ⑥ (株)アシックスジャパンより全軟連に協賛を受けた。
- ⑦ (一社)日本野球機構より「NPB ガールズトーナメント 2019」および「NPB12 球団ジュニアトーナメント」への協力に対し、協賛を受けた。
- ⑧ 全日本中学女子大会に対し、佐川印刷(株)より協賛を受けた。
- ⑨ スポニチ杯大会に対し、エスピータック(株)より協賛を受けた。
- ⑩ 全日本シニア大会に対し、(株)ドゥクラッセより協賛を受けた。
- ⑪ 横浜市より全日本少年大会に助成を受けた。

(5) 協賛金・助成金交付

次のとおり、協賛金・助成金を交付した。

- ① 47 支部に対し、マクドナルド協賛金を交付
- ② マクドナルド・カップ大会を実施した 28 支部に対し、助成金を交付
- ③ 47 支部に対し、ENEOS 協賛金を交付
- ④ 天皇賜杯大会開催県の協賛協力金として ENEOS 協賛金を交付
- ⑤ ろうきん杯を実施した 5 支部に対し、助成金を交付
- ⑥ 全日本少年大会に対し、スポーツ安全協会助成金を交付
- ⑦ 中学女子大会出場支部 41 支部に対し、助成金を交付
- ⑧ NPB ガールズトーナメント 2019 出場支部 40 支部に対し、助成金を交付
- ⑨ スポニチ杯大会出場 4 チームに対し、助成金を交付

(6) ドーピング検査の実施

天皇賜杯第 74 回大会にてドーピング検査（8 検体）を実施し、全て陰性であった。

(イ) 審判員等養成事業

下表(1)、(2)、(3)、(4)のとおり、事業を実施した。

(1) 全国審判技術研修員講習会

対象地区	日 程	場 所	受講者	修了者
全 国	2 月 22 日（金）～3 日間	埼玉県・さいたま市、川口市	43 名	12 名

(2) 全国審判技術指導員研修会（ブロック別指導員）

対象地区	日 程	場 所	受講者
北海道・東北地区	3 月 2 日（土）～2 日間	宮城県・仙台市	18 名
関 東 地 区	3 月 2 日（土）～2 日間	埼玉県・さいたま市	25 名
北信越・東海地区	3 月 2 日（土）～2 日間	岐阜県・大垣市	29 名
近畿・中国・四国・九州地区	3 月 2 日（土）～2 日間	岡山県・岡山市	60 名

(3) 審判ブロック講習会（ブロック別）

対象地区	日 程	場 所	受講者
北 海 道	5 月 10 日（金）～3 日間	北海道・帯広市	31 名
東 北	3 月 15 日（金）～3 日間	福島県・福島市	41 名
関 東	3 月 15 日（金）～3 日間	東京都・町田市	40 名
北 信 越	10 月 25 日（金）～3 日間	長野県・大町市	33 名
東 海	11 月 16 日（土）～3 日間	愛知県・蒲郡市	27 名
近 畿	11 月 22 日（金）～3 日間	和歌山県・岩出市	30 名
中 国	3 月 22 日（金）～3 日間	島根県・出雲市	37 名
四 国	10 月 12 日（土）～3 日間	徳島県・徳島市	20 名
九 州	3 月 15 日（金）～3 日間	沖縄県・那覇市	35 名

(4) 全国審判技術指導員スキルアップ研修会

日 程	場 所	受講者
11月30日(土)～2日間	埼玉県・北足立郡伊奈町	59名

(ウ) 公認軟式野球規則制定・頒布及び公認野球規則頒布事業

(1) 競技者必携

支部その他に、62,325部を有償、無償で47部を頒布した。

(2) 公認野球規則

支部、その他に47,966部を有償、無償で34部を頒布した。

2. 公2 軟式野球競技を普及するための助成及び広報事業

(7) 各種軟式野球大会普及促進助成事業

(1) 関係団体助成金

軟式野球競技普及に対する助成金として下記9団体に交付した。

- ① 全日本大学軟式野球協会
- ② 公益財団法人日本高等学校野球連盟
- ③ 全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟
- ④ 全日本ろう社会人野球連盟
- ⑤ 全国官公庁野球連盟
- ⑥ 全日本女子軟式野球連盟
- ⑦ 全国専門学校野球連盟
- ⑧ 全日本還暦野球連盟
- ⑨ アオダモ資源育成の会

(2) 各種全国大会等後援関係

軟式野球の全国的な組織を主催者とする団体等に対し、以下の27事業を後援した。

- ① 全日本大学準硬式野球選手権大会、全日本大学選抜準硬式野球大会、
全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
- ② 全国専門学校軟式野球選手権大会
- ③ 全国高等学校軟式野球選手権大会
- ④ 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会
- ⑤ 全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
- ⑥ 少年軟式野球世界大会、全国中学生軟式野球大会兼海外派遣選手権選考会
- ⑦ 全日本大学女子野球選手権大会
- ⑧ 全日本女子軟式野球選手権大会、全日本女子軟式野球学生選手権大会 *共催
- ⑨ 全国青年大会
- ⑩ 全日本古希軟式野球大会

- ⑪ 全日本シニア軟式野球選手権大会
- ⑫ 全日本実業団野球全国大会
- ⑬ 全日本選抜還暦軟式野球大会、全日本還暦軟式野球選手権大会
- ⑭ (一財)世界少年野球推進財団 世界少年野球大会
- ⑮ 高野山旗全国学童軟式野球選手権大会
- ⑯ 毎日新聞社 くりくり少年野球選手権大会
- ⑰ 親子ふれあいつースペースボール大会
- ⑱ 全国官公庁野球連盟中央大会
- ⑲ 全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆
- ⑳ 水戸市長旗東日本少年軟式野球大会
- ㉑ ダイワハウス全国少年少女野球教室
- ㉒ MLBドリームカップ 2019 supported by XEBIO Group
- ㉓ 全国ガス野球大会
- ㉔ 学童軟式野球全国大会ポップアスリートカップ星野仙一杯
- ㉕ 全国 500 歳野球大会
- ㉖ PRIDE JAPAN 少年野球全国選抜大会
- ㉗ プライドジャパン甲子園大会 2019

(3)全日本軟式野球連盟公式記録員認定講習会の実施

軟式野球大会の運営を各地において安定的に行うため、全日本軟式野球連盟記録マニュアルを活用した公式記録員認定講習会を実施した。

名 称	日 程	場 所	受講者
公式記録員認定講習会	11月16日(土)～2日間	東京都・オリンピック青少年総合センター	39名

(4)全日本軟式野球連盟放送インストラクター講習会の実施

軟式野球大会の運営を各地において安定的に行うため、全日本軟式野球連盟放送マニュアルを活用した放送インストラクター講習会を実施した。

名 称	日 程	場 所	受講者
東日本地区放送インストラクター講習会	10月26日(土)～2日間	神奈川県・大和スタジアム	25名
西日本地区放送インストラクター講習会	10月12日(土)～2日間	奈良県・又一記念球場	22名

(イ) スポーツ指導者養成事業

(1)日本スポーツ協会公認コーチ3 養成軟式野球専門科目講習会

受講生 50 名（専門科目修了者は 44 名）を集め実施し、全日程を終了した。

前期：11月16日（土）～17日（日）大阪・日本生命野球部貝塚グラウンド

後期：12月13日（金）～15日（日）大阪・吹田さんくすホール

(2) 助成金

日本スポーツ協会より、スポーツ指導者養成事業交付金（H30 年度分）、公認コーチ養成専門科目講習会委託金（H30 年度分）の助成を受けた。

(3) 成長期のスポーツ障害予防・指導者講習会

成長期のスポーツ障害予防・指導者講習会として、チーム指導者及び連盟役員に対し下表のとおり実施、1,632 名が受講、修了した。

*平成 30 年 11 月 17 日～平成 31 年 2 月 24 日まで、平成 30 年度くじ助成事業として開催

ブロック	支部	日 程	場 所	受講者
北海道	札幌	平成 30 年 11 月 17 日(土)	札幌中島体育センター	34 名
近 畿	大阪	平成 30 年 12 月 8 日(土)	大阪市浪速区民センター	128 名
関 東	東京	平成 31 年 1 月 12 日(土)	国立利比ック記念青少年総合センター	47 名
北信越	福井	平成 31 年 1 月 13 日(日)	福井県越前市 AW-I スポーツアリーナ	89 名
九 州	佐賀	平成 31 年 1 月 19 日(土)	生涯学習センター「ドゥイング三日月」	209 名
四 国	高知	平成 31 年 1 月 27 日(日)	高知県立青少年の家	107 名
中 国	広島	平成 31 年 2 月 2 日(土)	呉市体育館	151 名
東 海	岐阜	平成 31 年 2 月 3 日(日)	飛騨農業協同組合本店	342 名
東 北	宮城	平成 31 年 2 月 24 日(日)	宮城自治労会館	45 名

*令和元年度くじ助成事業として開催

ブロック	支部	日 程	場 所	受講者
北海道	旭 川	令和元年 11 月 10 日(日)	旭川市永山公民館	77 名
北信越	新 潟	令和元年 11 月 17 日(日)	長岡市さいわいプラザ	74 名
四 国	香 川	令和元年 12 月 1 日(日)	サンメッセ香川	83 名
近 畿	和歌山	令和元年 12 月 7 日(土)	田辺スポーツパーク	117 名
中 国	山 口	令和元年 12 月 7 日(土)	ユーピーアールスタジアム(宇部市野球場)	129 名

(ウ) 広報活動事業

(1) 連盟ホームページの活用

各種全国大会において試合速報を配信して、迅速な対応を図った。なお、天皇賜杯大会、高松宮賜杯 1 部大会、高松宮賜杯 2 部大会、全日本少年春季大会、全日本中学女子大会、全日本学童大会、スポニチ杯においては一球速報を導入し、一球ごとのテキスト速報や各選手の打撃・投手成績が閲覧できるなどの利便性の向上を図った。

(2) 学童および少年向け広報誌の発行

ベネッセ・コーポレーションの協力を得て、学童部および少年部の広報誌をそれぞれ 1 回ずつ発行、各都道府県支部ならびに中体連の協力のもと、登録チームへ配布を行った。配布に際し、広報活動

事業に対してベネッセ・コーポレーションより協賛を得た。

(3) Facebook、instagram による情報発信

各種大会、組み合わせ抽選会、講習会等の連盟の事業活動を、HP による発信を補完する形で、これまで以上に迅速な情報発信を行った。なお、Facebook に加え、新たに instagram を開設し情報発信の範囲を広げた。

(4) 動画配信の実施

全日本学童大会において、ベスト 16 から決勝戦までの 15 試合の動画配信を実施、全日本中学女子大会では、準決勝、決勝戦の 3 試合の動画配信を実施した。また、NPB ガールズトーナメントでは、BS 放送・愛媛 CATV・JSPORTS オンデマンドにて、準決勝、決勝戦の 3 試合を放送した。全日本少年春季大会では、ベスト 8 から決勝戦までの 7 試合の動画配信を新規で導入した。

3. 収 1 野球用具検定事業

全国高等学校軟式野球選手権大会へ使用球 10 ダースを提供した。また、公認ボールの普及促進のため、支部公認球購入費助成として 33 支部へ助成金を交付した。

4. 収 2 不動産賃貸事業

軟式野球会館の軟式野球会館の 1 階、2 階、5 階スペース、及び駐車スペース 3 台分を賃貸。軟式野球会館内の内装工事、及び水回り改修工事を行った。

5. 収 3 物品販売事業

役員帽子、ベルト、ワッペン等の制定物品を販売した。

6. その他連盟が推進する事業・活動

(1) 職業野球退団者の本連盟復帰者

支部より 12 名の申請があり、資格審査の結果全員復帰を認めた。令和元年 12 月末までの復帰者総計 574 名。(40 歳以上も含む)

No.	支部	氏名	最終球団
564	福 島	脇本 直人	千葉ロッテマリーンズ
565	愛 知	八木 亮祐	オリックス野球クラブ
566	鹿児島	原 泉	ヤクルトスワローズ
567	北海道	高梨 芳昌	読売ジャイアンツ
568	北海道	高梨 利洋	東京ヤクルトスワローズ
569	千 葉	田面 巧二郎	阪神タイガース
570	宮 崎	信楽 晃史	千葉ロッテマリーンズ
571	岩 手	甲藤 啓介	オリックスバッファローズ
572	鹿児島	福倉 健太郎	埼玉西武ライオンズ
573	北海道	江尻 亮	千葉ロッテマリーンズ
574	岡 山	大立 恭平	福岡ソフトバンクホークス
575	静 岡	歌藤 達夫	読売ジャイアンツ

(2) 表彰関係

① 表彰委員会規程による表彰

令和元年度の功労者（15名）の皆様を評議員会の席上にて表彰する。

ブロック	人員	受賞者名
北海道	1	長野 昭彦（北海道）
東北	2	相川 義和（秋田）・澁谷 邦彌（山形）
関東	2	藤井 威男（茨城）・鈴木 良男（東京）
北信越	2	宮川 良輔（富山）・鯨本 邦彦（福井）
東海	2	角前 博道（三重）・棚瀬 光明（岐阜）
近畿	2	宿院 康夫（京都）・小野 章（奈良）
中国	1	芳尾 芳享（島根）
四国	1	山形 憲四郎（徳島）
九州	2	古賀 久貴（佐賀）・源河 邦男（沖縄）
計	15	

② 読売新聞社主催 令和元年度第69回日本スポーツ賞

競技団体別最優秀賞 …………… 静岡ガス株式会社（静岡県）

(3) 開発途上国への軟式野球用具の寄贈について

各支部ならびに一般の方々からの協力により集まった野球用具を主に外務省のスポーツ外交推進事業（器材輸送支援事業）に連携する形で、6ヶ国に寄贈した。

また、東京2020オリンピック開催に向けたスポーツ庁、外務省を中心とした「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラムとして、JICAが主となり実施している「世界の野球グローブ支援プロジェクト」に協力する形で高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント会期中に回収ブースを設置し、出場チームからの用具提供を受付けた。野球競技の普及および軟式野球のPRを目的にJICAとも情報共有し、野球途上国へ引き続き用具支援していくこととする。

(4) ワールドマスターズゲーム2021 関西大会 参加要請活動

ワールドマスターズゲームズ2021 関西大会への軟式野球競技参加要請活動として、中国中山市を訪問し、大会概要の説明と軟式ボールの贈呈を行った。